

附錄

日本外交文書

大正十三年第一冊

日附索引

大正十三年（西暦一九二四年）第一冊 日附索引

一月

番事項
番文書

頁

番書電信

一九八 一月一日

件

伊集院外務大臣ヨリ
在米国埴原大使宛（電報）

新移民法案中ノ差別待遇規定削除並
ビニ国籍ニ関スル憲法改正決定案阻
止ニ付キ國務長官ニ申入レ方訓令ノ……一〇二

別電一 同日伊集院外務大臣堯在米国埴原大使宛電報第二号
新移民法案中ノ差別規定ニ対スル抗議ノ理由

二 同日同電報第三号

憲法改正決議案ニ対スル抗議ノ理由

一〇六

一九九 一月四日（着）

在ニュー・ヨーク姉歯総領事
伊集院外務大臣宛（電報）

米国出生外国人児童ノ帰化権制限ニ
関スル憲法改正共同決議案ニ関シ日本
大使会設置ヲ懇意セルウシズ……一〇七

件

一一〇 一月六日（着）

在ニュー・ヨーク姉歯総領事
伊集院外務大臣宛（電報）

憲法改正、日米高等委員会設置共ニ
困難ナル趣其ノ他ニ付キギューリツ……一〇八
ク博士ノ所見聴取ノ件

六五二 一月九日（着）

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）

ソヴィエト政府承認問題ヲメグル米
上院ニ於ケル討論状況ニ付キ報告ノ……八二一

- 六 五二二 一月十日(着) 三 在リガ上田書記官ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一〇一 一月十四日 二〇 在米國埴原大臣宛(電報)
- 六 五二三 一月十四日(着) 六 在リガ上田書記官ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五 二八八 一月十五日 二五 在英國林大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一一 一月十六日(着) 三〇 在米國埴原大臣宛(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 六 五二四 一月十六日(着) 五 在獨國大野代理大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一〇二 一月十七日(着) 三 在米國埴原大臣宛(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一一二 一月十九日(着) 三五 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一〇三 一月十九日 三六 在米國埴原大臣宛(電報)
- 一一〇四 一月二十一日 機密五 松井外務大臣宛(ヨリ)
在米國埴原大使ヨリ
- 付属書 大正十三年一月十五日付在米國埴原大臣宛
宛覺書写
- 付属書 大正十三年一月十五日付在米國埴原大臣宛
ノ件
- 一一五
- 付記 右覺書ノ和訳文
- 四 二七三 一月二十二日(着) 四 在伯國田付大臣宛(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 六 五二五 一月二十二日(着) 七 在リガ上田書記官ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五 二八九 一月二十三日 在本邦英國大臣使会談要領
- 六 五二六 一月二十四日(着) 八 在スウェーデン國烟公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 六 五二七 一月二十八日 公五〇 在哈爾賓山内総領事ヨリ
松井外務大臣宛
- 六 五二八 二月一日 六五 在英國林大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 六 五二九 二月二日 六六 在英國林大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 六 五二〇 二月二日 六八 在英國林大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 別電 三月二日在英國林大使發松井外務大臣宛電報第六七号 八二八

二
月

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

四

| | | |
|-----------------|---------------------------------|---|
| 一 三 二月三日(着) | 七二 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ジヨンソン移民法案下院ニ提出委員……二 |
| 六 五二一 二月四日 | 二八 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 英國ノソヴィエト政府承認通告ニ対スルソヴィエト大会ノ反応報告ノ件……八三〇 |
| 六 五二三 二月五日 | 七 在滿州里田中領事代理ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | シベリア各地デノ農民ノ反乱ニ関ス……八三一 |
| 一 四 二月八日(着) | 七八 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ル情報報告ノ件 |
| 六 五二三 二月十日 | 公一三 在オタワ松永總領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 修正ジヨンソン新移民法案内容概報……二 |
| 六 五二四 二月十一日 | 三六 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ノ件 |
| 六 五二五 二月十三日(着) | 八九 在英國林大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 英國ノソヴィエト政府承認ニ対スル……八三一 |
| 一 五 二月十五日(着) | 九一 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | カナダ新聞ノ論調報告ノ件 |
| 一 六 二月十六日(着) | 一〇二 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 英伊両国ノソヴィエト政府承認ニ付スルチヂュン外務人民委員ノ声明……八三四 |
| 五 二九〇 二月十六日 | 七三 在仏國石井大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ニ付キ当地新聞報道ノ件 |
| 一 七 二月十八日 | 七一 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 英國政府ノソヴィエト政府承認ニ付スルチヂュン外務人民委員ノ声明……八三四 |
| 五 二九一 二月十八日 | 外務大臣談話要領 | ノ件 |
| 一 八 二月二十日(着) | 九九 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 下院移民委員会ノ報告書中帰化不能 ノ件 |
| 一 九 二月二十日(着) | 一一 在松井外務大臣ヨリ 在中國芳沢公使宛(電報) | 下院上院各移民委員会ノ動静及ビ民 主党上院議員リードハジョンソン法 案ニ付スル修正案ヲ準備中ノ趣ニ付 キ報告ノ件 |
| 五 二九二 二月二十日 | 五二 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | キ報告ノ件 |
| 六 五二六 二月二十日 | 五七 機密公一 在長春西領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 仏新聞報道ノ件 |
| 一 一〇 二月二十二日 | 八一 在松井外務大臣ヨリ 在米國埴原大使宛(電報) | ジヨンソン在浦潮本邦領事ノ駐在不許可ニ關シ……三七八 |
| 一 一〇五 二月二十二日(着) | 一一 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ノ件 |
| 五 二九三 二月二十二日(着) | 一八 在リガ上田書記官ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ノ件 |

| | | |
|----------------|------------------------------|---|
| 一一二 二月二十三日(着) | 一一九 在米国埴原大使宛(電報) | 國務長官ハ上院移民委員長コルトニ……一〇 |
| 一一二 二月二十四日(着) | 一二三 在米国埴原大使宛(電報) | ジョーンソン法案ノ成行及ビ上院議員リード移民法案ヲ上院委員会ニ提出……一〇 |
| 五二九四 二月二十四日(着) | 九〇 在中國芳沢公使ヨリ松井外務大臣宛(電報) | ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一三 二月二十五日 | 一二六 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上下両院移民委員会ノ動静ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五二九五 二月二十五日 | 九三 在中國芳沢公使ヨリ松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五二九六 二月二十五日 | 九五 在中國芳沢公使ヨリ松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五二九七 二月二十六日 | 六二 在中國芳沢公使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一四 二月二十七日(着) | 一二八 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五二九八 二月二十七日 | 一〇五 在中國芳沢公使ヨリ松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 三月 | | |
| 一一五 三月一日(着) | 一三六 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員会ノ動静及ビ下院ニ於ケルジョーンソン法案ニ付スル意向ニ……一四 |
| 一一六 三月四日(着) | 一四四 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 四二七四 三月四日 | 二通移機密 在伯國田付大臣使宛 | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一七 三月五日(着) | 一四七 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一六七 三月五日 | 公八一 在サン・フランシスコ大山總領事ヨリ松井外務大臣宛 | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一八 三月六日(着) | 一五〇 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五二九九 三月八日 | 一三七 在中國芳沢公使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一九 三月九日(着) | 一五八 在米国埴原大使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五三〇〇 三月九日 | 二三 在ポーランド國佐藤公使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 一一〇 三月十一日(着) | 一六二 在中國芳沢公使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |
| 五三〇一 三月十一日(着) | 一四二 在中國芳沢公使(ヨリ松井外務大臣宛(電報) | 上院移民委員長コルトノクオータ其他法案ニ付スル意向ニ付キ報告ノ件カラハントノ会見手筈漸ク整イタル……三八一 |

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

八

- 一一二 三月十二日(着) 一六四 在米国埴原大使宛(電報)
松井外務大臣宛(電報) 上院移民委員会ヒアリングノ模様ニ……二〇
前日ノカラハントノ会談ニ於テ行ワ……三九六
レシ意見交換ノ内容報告ノ件付記 日露交渉日本側草案(英文) 四〇二
- 五三〇二 三月十二日(着) 一四七 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 一〇六 三月十三日(着) 一六六 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報) 上院移民委員会ニ於ケルマクラッチ
ハ金子堅太郎派遣ニ関スル真偽問合……一二四
セノ件付ビウエツブ等ノ排日論ニ付キ報……一一
告ノ件
一〇七 三月十四日 一七〇 在シカゴ吉田領事(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 公二三 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一〇七 三月十五日 一一一 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 五三〇三 三月十五日 一一五 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 五三〇四 三月十五日 一六七 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 五三〇五 三月十五日 一六八 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一一三 三月十六日(着) 一七五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一一四 三月十六日(着) 一七六 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一二五 三月十六日(着) 一八三 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一二六 三月十九日(着) 一八五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一二七 三月十九日(着) 一七八 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 五三〇六 三月十九日(着) 一三〇 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一二九 三月二十日 一九〇 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一一八 三月二十一日(着) 一九八 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一一九 三月二十一日 一九六 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 一〇八 三月二十一日(着) 一九六 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 上院移民委員会ヒアリングニ於ケル
付キ報告ノ件
上院移民委員会ヒアリングニ於ケル
シヨートリッヂノ排日論及ビコルト
委員長、シールズノ反問等ニ付キ報……二七
告ノ件
上院移民委員会ヒアリングノ模様報
告ノ件
下院移民委員会ハジョンソン新法案
ヲ作成下院ニ報告シ下院ハ之ヲ同委
員会ニ付託シタルコトニ付キ報告ノ
件
日ソ国交正常化ニ付キカラハンカ島
田トノ会食ノ際譜リタル構想報告ノ……四〇八
件
列国ノソゾヴィエト政府承認ハ無条件
ニ行ハレタルニ非ザル次第通報ノ件……四一〇
トノ主ナル相違点ニ付キ報告ノ件……三一
件
上院移民小委員会リード案
修正案ヲ作成シ委員会ニ報告シタル
件
移民法案ノ差別条項ニ付スル國務長
ノ態度不変ノ件

| | | | | |
|----------|-----------|----------|--|---|
| 五 三〇八 | 三月二十一日(着) | 一九〇 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ会見ニ際シ両国交正 常化ノ交渉ニ入ル前提トシテ三条件……四一 ヲ申入レタル件 |
| 五 三〇九 | 三月二十二日(着) | 一九三 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 交渉其ノ他ノ点ニ付キカラハントノ……四一 間ニ諒解進展セル旨報告ノ件 |
| 五 三一〇 | 三月二十二日 | 一三三 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 芳沢、カラハン会見ニ関シ當方説明……四一八 振リノ件 |
| 五 三一一 | 三月二十二日 | 一四五 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 中ソ国境方面ニ於テロシア軍兵力集 中トノ情報ニ関シカラハンヘ注意喚……四一八 起方訓電ノ件 |
| 五 三一二 | 三月二十二日 | 一九四 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 日ソ国交正常化ニ關スル松井外相案……四一八 ニ対シカラハンノ応対振り報告ノ件……四一八 |
| 五 三一三 | 三月二十二日 | 一九六 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ折衝ノ今後ノ進メ方ニ……四二四 付キ意見具申ノ件 |
| 三 二五一 | 三月二十三日(着) | 四 | 在オタワ松永総領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ルミュー協約改訂内容ニ付キキング……三三四 首相下院ニ於テ公表ノ件 |
| 五 三一四 | 三月二十三日 | 一四三 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | カラハントノアルモノハノートノ交換ノ 形式ニテモ可ナルベシトノ意見通報……四二五 ノ件 |
| 五 三一五 | 三月二十四日 | 一五〇 | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | シエヴァンニ対シ芳沢公使ヨリ手交セ……四二五 告シ文覚書送付ノ件 |
| 五 三一六 | 三月二十四日 | | 在中国芳沢公使ヨリ (電報) | 三月二十一日カラハントノ会談ノ報 控フル様訓電ノ件 |
| 五 三一七 | 三月二十四日 | 一五一 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | カラハントノ交渉内容ニ付キ秘密厳……四二八 守ヲ申入レ方訓電ノ件 |
| 三 二五二 | 三月二十五日 | 乙 同右一五三号 | 別電甲 三月二十四日松井外務大臣発在中国芳沢公使宛一五二号……四二九 公三一 在オタワ松永総領事ヨリ 松井外務大臣宛 | B・C州選出マコーレー議員ノ下院……三三四 ニ提出セル排日論議ニ関シ報告ノ件……三三四 |
| 五 三一八 | 三月二十五日 | 二〇五 | 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 利権問題其ノ他一般ニ付キカラハン……四三〇 ノ件 |
| 六 五二八 | 三月二十五日(着) | 三六 | 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ノタ方面ノ政情ニ関シ報告ノ件……八四二 チタ方面ノ政情ニ関シ報告ノ件……八四二 |
| 一 一三〇 | 三月二十六日(着) | 二〇九 | 在オタワ松永総領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 下院ジョンソン移民法案報告書中 特下院ジョンソン移民法案報告書中 件 |
| 一 一三一 | 三月二十六日(着) | 二一〇 | 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ニ新法案ハ現行日米通商条約ニ抵触 セズ又帰化不能外国人条項ハ日本側……三三三 ノ反対ヲ受ケル理由ナシトノ説明ニ 関シ報告ノ件 |
| 三 二五三 | 三月二十六日(着) | 五 | 在オタワ松永総領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ルミュー協約改訂内容ノ公表理由質 問ノタメキング首相ト会談ノ結果報……三三六 告ノ件 |
| 一 一三三 | 三月二十七日(着) | 二一五 | 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ジョンソン新移民法案ノ成行ニ付キ……三六 報告ノ件 |
| 五 三一九 | 三月二十七日 | 二二二 | 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ソヴィエト軍ノ東方集結ヲ否定セル ソヴィエト政府發表ニ関スル新聞報……四三三 道ノ件 |

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

一一

五 三二〇 三月二十七日 二二三 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

日本側提案ニ対スルカラハンノ見解……四三三
ニ付キ報告ノ件

一 三三 三月二十八日(着) 二二一 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

一 一〇九 三月二十八日(着) 二二八 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

一 三四 三月二十八日(着) 二二二 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

一 三五 三月二十九日(着) 二二三 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

一 三六 三月二十九日(着) 二二四 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

一 三七 三月三十日(着) 二二五 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

一 三八 三月三十一日 二二六 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

ニ付キ報告ノ件

四 月

月

一一〇 四月一日 一四八 在中國埴原大使宛(電報)

リード法案ノ差別条項ニ関シ米國政……一二七
府ノ注意喚起方訓電ノ件

五三三 四月一日 二二八 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

浦潮拘禁問題ヲ理由ニカラハントノ
非公式会談ヲ中絶スルコトヲ不適當……四五
トスル旨ノ意見具申ノ件

一三八 四月二日 二四三 在中國埴原大使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

上院リード移民法案ノ審議開始ニ付……四一
キ報告ノ件

一一一 四月二日 一五〇 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

排日立法阻止ノ為メ紳士協約ノ要旨
及ビ其ノ実行状況ノ発表方法ニ関シ……一二八
訓令ノ件

別電一 四月二日松井外務大臣発在中國埴原大使宛電報第一五一

号

發表スヘキ紳士協約ノ内容要旨等(別電甲号)

二 右同電報第一五二号

紳士協約実行ニ關スル日本政府ノ立場並ニ了解点(別電一二九

乙号)

五三三 四月二日 一八四 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

浦潮拘禁問題ヲ分離シテカラハント
ノ公式会談繼續方差支ナキ回訓ノ件

五三四 四月二日 二三六 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報)

中ソ交渉停頓ノ現状ヲ考慮シテ北京
会談ヲ促進スルヲ得策トスル旨意見……四四七
具申ノ件

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

一四

- 五 三二五 四月二日 七〇 在獨國本多大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
ノゾルフ独大使ノ日ソ関係及ビ森孝三……四四八
ノ動靜等ニ関スル観測報告ノ件
- 一 三九 四月三日（着） 二四四 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
リード法案中ノ日本移民關係條項ニ……四二
付キ報告ノ件
- 一 四〇 四月五日（着） 二四九 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
トリッジノ見解ニ付キ報告ノ件
- 一 四一 四月五日（着） 二五〇 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
上院全院委員会ニ於ケル移民法案審議ニ付キ報告ノ件
- 五 三二六 四月五日 二四六 在中國芳沢公使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
浦潮拘禁問題トハ別箇ニ日ソ交渉展ノ件
- 一 四二 四月六日（着） 二五五 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
議狀況特ニコルト委員長及ビシヨー……四三
付キ報告ノ件
- 一 四三 四月八日（着） 二五九 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
上院移民法案審議ニ於ケルリードノ……四六
説明ニ付キ報告ノ件
- 五 三二七 四月八日 二〇〇 在中國芳沢公使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
開港必要ヲ説クカラハンノ意向報告……四四九
ノ件
- 五 三二八 四月八日 二三 在獨國本多大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
下院移民法案討議ニ於ケルジョンソン
ノ件
- 五 三二九 四月九日 二五〇 在中國芳沢公使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
員長ノ一般説明及ビマクランティア……四七
Ferry等ノ排日論ニ付キ報告ノ件
- 六 五二九 四月九日 七三 在外高秘 堀内長崎県知事（ヨリ）
松井外務大臣宛
上院ニ於ケル移民法案審議狀況報告……四九
ノ件
- 一 四四 四月十日（着） 二六四 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
日本側ノ交渉ノ前提示条件ニ対スルモ
スクラフヨリノ回訓ヲ示シ交渉繼續方……四五二
ヘ申入レ方訓電ノ件
- 一 四五 四月十日（着） 二六五 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
森孝三ノ入露ニ闘スル件……四五一
ノ件
- 一一一 四月十日 一五七 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
日本側ノ交渉ノ前提示条件ニ対スルモ
スクラフヨリノ回訓ヲ示シ交渉繼續方……四五二
ヲ希望セルカラハンノ談話報告ノ件
- 別 電 四月十日松井外務大臣堺在米國埴原大使宛電報第一五八号……一三〇
リード移民法案入國條項ニ対スル疑義
リード移民法案三闘スル問題提起ハ……一三一
不可ナル旨回電ノ件
- 五 三二〇 四月十日 二六七 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
リード移民法案三闘スル問題提起ハ……一三一
ノ件
- 五 三三一 四月十日 二〇九 在中國芳沢公使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
リード移民法案三闘スル問題提起ハ……一三一
ノ件
- 五 三三二 四月十日 二五六 在中國芳沢公使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
リード移民法案三闘スル問題提起ハ……一三一
ノ件
- 一 四六 四月十一日（着） 二六六 在米國埴原大使（ヨリ）
松井外務大臣宛（電報）
下院移民法案討議ノ際Frothingham
ハ排日条項ノ削除ヲ希望スル旨ヲ含ム
國務長官ヨリ同議員宛書翰内容ヲ……五一
披露シタル件

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

一六

- 一 四七 四月十一日(着) 二六九 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 四八 四月十一日(着) 二七二 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 四九 四月十二日(着) 二七六 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五〇 四月十二日 二六七 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五一 四月十三日(着) 二九〇 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五一 四月十三日(着) 二七七 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一二四 四月十三日(着) 二七九 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一二五 四月十三日(着) 二八五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一二六 四月十三日(着) 二八五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五二 四月十四日 一六五 在米国埴原大使(ヨリ)
在米国埴原大使宛(電報)
- 一 五三 四月十四日 二九二 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五四 四月十四日 二九五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五五 四月十四日 二九六 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一一七 四月十四日 公三九二 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一一七 四月十五日 三〇一 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一五六 四月十五日 二八九 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一一八 四月十五日(着) 二九七 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)

上院移民法案審議ニ於ケルシヨート
リンドノ日本人排撃論及ビ之ニ対ス……五三
ルリードノ反論ニ付キ報告ノ件

ム・ジョンソン、リード、シヨート……五五
リッヂ及ビマックエラー其ノ他ノ論議……五五
ニ付キ報告ノ件

下院移民法案討議ノ模様特ニハーン……五六
等ノ排日論議ニ付キ報告ノ件

ソヴィエト側対案ノ要点ヲ私見トシ……四六〇
テ述ベルタメカラハシ再度來訪ノ件

ハントノ応酬振り追電ノ件……四六三
ベッサラビア問題其ノ他ニ付キカラ……五八

- 四 二七五 四月十五日(着) 一一〇 在伯國田付外務大臣宛(電報)
在中國芳沢公使宛(電報)
- 五 三三五 四月十五日 二一八 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一 五七 四月十六日 公四〇二 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 付屬書 ヒューズ國務長官ヨリジョンソン下院移民委員長宛四月七日
日付書翰写
- 一一〇 四月十六日(着) 三〇〇 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五三三六 四月十六日 二二三 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一五八 四月十七日(着) 三〇二 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一五九 四月十七日(着) 三〇五 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五三三七 四月十七日 欧米局作成調書
- 一六〇 四月十八日(着) 三〇九 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一一 四月十八日(着) 三一〇 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一二 四月十八日 一七六 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一三 四月十八日(着) 六五 在ニュー・ヨーク斎藤總領事
ヨリ松井外務大臣宛(電報)
- 一一〇八 四月十八日 七三 中川大阪府知事ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一六二 四月十九日 一七八 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一一三 四月十九日(着) 三一二 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 別電一 四月十九日着在米國埴原大使發松井外務大臣宛電報第三
一三号
- 二 同日着右同電報三一四号
四月十日付抗議覺書ノ用語ニ閑スル四月十七日付ヒュー
ズ宛埴原書翰
- 四月十八日付ヒュー
ズ宛埴原書翰
- 一一三 四月十九日(着) 三一七 在米國埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)

プラジル行移民獎勵ノタメ日本政府
ハ補助金ヲ支出ニ決定トノ報道ノ反
響ニ閑シ報告並ニ其ノ真相報知方稟
請ノ件

数日前ノ芳沢・カラハン会談ノ模様
ニ付キ新聞記者へノ説明ノ要旨通報……四五五
ノ件

ヒューズ國務長官ヨリジョンソン下院移民委員長宛四月七日
長ジョンソン宛書翰写送付ノ件

上院ニ於ケル排日討議ノ形勢急転ニ
付キ交渉ノ進捗ニ努力スルヨウ訓……六三
案拒否ノ可能性ニ閑スル件

委任状問題ニ対スルカラハソノ誤解
ヲ除キ交渉ノ進捗ニ努力スルヨウ訓……六五
電ノ件

上院ノ移民法案討議ニ於ケルシヨー
トリッヂ、ロッヂ等ノ論議ニ付キ報……六八
告ノ件

上院ニ於ケル帰化不能外国人入国禁
度条項票決ニヨリ七十一対四ニテ再……七三
度可決ニ付キ報告ノ件

北京ニ於テ交渉中ノ日露諸問題経過……四六六
概要

上院ニ於ケル移民法案討議ノ模様報……七四
告ノ件

上院移民法案中クオータニ閑スル条……七四
項可決ニ付キ報告ノ件

grave consequencesニ対スル弁明考……一五一
慮方電訓ノ件

排日移民法阻止ニ閑シラモントヨリ……一五一
提案ノ件

排日移民法案ニ対スル日米協会幹事……二八七
ノ対策意見報告ノ件

移民法中クオータ条項ニ閑シ照会ノ……七五
件

移民法案ニ閑スル上下両院協議会ノ……七六
件

grave consequences解釈問題ニ閑シ
ヒューズ國務長官ト私的懇談ヲ遂ゲ……一五一
タル件

四月十九日着在米國埴原大使發松井外務大臣宛電報第三
一三号

四月十日付抗議覺書ノ用語ニ閑スル四月十七日付ヒュー
ズ宛埴原書翰

四月十八日付ヒュー
ズ宛埴原書翰

排日移民法案確定後ニ於ケル米國當……一五九
ノ態度ニ閑スル件

| | | |
|----------------|---|---|
| 一一四 四月十九日 | 一七九 在米国埴原大臣ヨリ 松井外務大臣領事宛(電報) | 使ウツヅト意見交換ノ件 排日法案ニ対スル在留外国人ノ感想報……二八八 |
| 一一〇 四月十九日 | 五七三 在オタワ松永総領事ヨリ 松井外務大臣他宛 | 排日法案ニ対スル在留外国人ノ感想報……二八八 |
| 一一五六 四月十九日(着) | 一〇 在オタワ松永総領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一七六 四月十九日 | 一四 在伯国田付大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一六三 四月二十日(着) | 三一八 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一六六 四月二十日(着) | 三二四 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一六九 四月二十日(着) | 三二一 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一五七 四月二十一日 | 公六一 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一六四 四月二十一日(着) | 三三〇 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一六七 四月二十二日(着) | 三三〇 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一五 四月二十二日(着) | 三三九 在米国埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣他宛 |
| 一一三八 四月二十三日(着) | 二八九 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ベツサラビア及ビ委任状問題等ヲメ グルカラハントノ意見応酬ニ付キ報……四七二 告ノ件 |
| 一一三九 四月二十三日 | 二四六 在中國芳沢公使宛(電報) | カラハンノ権限等ニ関スル新聞情報……四七七 通報ノ件 |
| 一一四〇 四月二十三日 | 二〇一 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 局面打開ノタメ委任状問題ニ付キ再……四七七 検討ノ必要ナキヤ請訓ノ件 |
| 一一三六 四月二十四日 | 一八五 在米國埴原大使宛(電報) | 枢密院本會議ニ於テ grave conse- quences ニ関シ質疑ノ件 |
| 一一七〇 四月二十四日(着) | 七三 在ニュー・ヨーク貢藤總領事 松井外務大臣宛(電報) | ラモントヨリ大統領宛移民法案拒否……一九三 要請ヲ用意中ノ旨談話ノ件 |
| 一一七一 四月二十四日(着) | 九〇 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 要請ヲ用意中ノ旨談話ノ件 |
| 一一七二 四月二十五日(着) | 三三九 在米國埴原大使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 排日移民法阻止ニ対スルルートノ動……一九三 向ニ関スル件 |
| 一一七三 四月二十六日 | 一八七 在松井外務大臣宛(電報) | 日米通商航海條約第一條ノ解釈ニ關……一九三 シ調査方稟申ノ件 |
| 一一七四 四月二十六日 | 特高秘三 伊東富山県知事ヨリ 松井外務大臣他宛 | 排日移民法成立引延シヲ目的トセル 日米連合高等委員会設置案ニ關シ國……一九三 務長官ノ意向問合セ方訓令ノ件 |
| 一一七五 四月二十六日 | 二五四 在松井外務大臣ヨリ 松井外務大臣使宛(電報) | カラハシノ所持セル委任状カ依然効 力ヲ存スルカ否カ確カメラレタキ旨……四七八 報告ノ件 |

- 一 六八 四月二十七日(着) 三四四 在米国埴原大使宛(電報)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 七二 四月二十七日(着) 三四七 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 二一 四月二十七日 三五二 在ハルビン山内總領事ヨリ
松井外務大臣他宛
- 一 二九 四月二十八日 一八八 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣使宛(電報)
- 一 二二 四月二十八日 公二二三 在ハルビン山内總領事ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一 六九 四月二十九日(着) 三四九 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 七〇 四月二十九日(着) 三五二 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 七一 四月二十九日 三五八 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一三〇 四月二十九日(着) 三五三 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 五 三四二 四月二十九日 三二一 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一三〇 四月二十九日(着) 三五三 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 五 三四二 四月二十九日 三二一 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一三一 五月二日(着) 三六四 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一三一 五月三日(着) 三六五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 二二三 五月三日 公一八三 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 七三 五月四日(着) 三七四 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 七四 五月四日(着) 三七五 在米国埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 一 一三一 五月五日 一九八 在米国埴原大使宛(電報)
松井外務大臣(ヨリ)
- 一 一七三 五月五日 機密二三 在ニユー・ヨーク斎藤總領事
松井外務大臣宛(ヨリ)
- 付属書 四月二十九日付ラモント斎藤總領事宛書簡写
件 日本人移民排斥問題ニ関シニユー・ヨーク・タイムス紙オクスニ宛テタ
ラモント書簡写同氏ヨリ送付越ノ件
- 五 三四三 五月五日(着) 三三三 在中国芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 委任状問題其ノ他ニ関シシユワルサ 四八一

五 月

五 三四四 五月六日 三三六 在中國芳沢公使ヨリ

松井外務大臣宛(電報) 在米國埴原大使(ヨリ)

ノ意向ヲ伝エル長文ノ書簡ヲカラハ……四八二
ンヨリ受領セシニ付キ報告ノ件

一 七五 五月七日(着) 三八〇 在米國埴原大使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

両院協議会ノ動靜報告ノ件……八三

一 七六 五月七日(着) 三八二 在米國埴原大使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ル修正案文報告ノ件……八四

一 七七 五月七日(着) 三八五 在米國埴原大使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

両院協議会ニ於ケル妥協案決定ニ付……八四

一 七八 五月七日 三八六 在米國埴原大使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

キ報告ノ件

一 七九 五月七日 三八八 在米國埴原大使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

兩院協議会ノ動靜報告ノ件……八四

一 一三三 五月七日(着) 三八三 在米國埴原大使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

委任状問題ニ於ケル妥協案ノ件……八五

一 三四五 五月七日 八九 在奉天船津總領事宛(電報)

松井外務大臣ヨリ 在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)

場ニ付キ報告ノ件

一 三四六 五月八日(着) 一九六 在中國芳沢公使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 三四七 五月八日 三五一 在中國芳沢公使(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 八〇 五月九日(着) 三九四 在米國埴原大臣宛(ヨリ)

松井外務大臣(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 八一 五月九日(着) 三九五 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 八二 五月十日(着) 三九六 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 八三 五月十日(着) 四〇一 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 在米國埴原大臣宛(電報)

ノ件

一 八四 五月十一日(着) 四〇三 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 八五 五月十一日(着) 四〇四 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣宛(電報)

ノ件

一 八六 五月十一日(着) 四〇六 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 在ヴァンクーヴァー五明領事

ノ件

三 二五八 五月十一日(着) 六九 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 松井外務大臣(ヨリ)

ノ件

一 八七 五月十二日(着) 四二一 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 機密一二

ノ件

一 二四 五月十二日 八四 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

一 二四 五月十二日 機密一二 在米國埴原大臣(ヨリ)

松井外務大臣宛(電報) 附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

ノ件

- 一 八八 五月十三日 四一四 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) ジョンソン協議会報告ヲ下院ニ提出.....九六
- 一一七四 五月十三日(着) 一一九 在サン・フランシスコ大山総
領事ヨリ
松井外務大臣宛(電報) ニ関スルルート意向ニ関シ報告ノ件.....一四〇
- 五三四九 五月十三日(着) 三六四 在中国芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) カラハン更迭ニ関スル新聞情報ニ付.....四九〇
- 五三五〇 五月十三日 二九九 在中国芳沢公使宛(電報) キシユワルサロン談話ノ件.....四九〇
- 一一三四 五月十四日 二〇五 在松井外務大臣ヨリ
在米国埴原大使宛(電報) 委任状ニ付キソヴィエト側ノ意向ヲ
容レ正式ニカラハント交渉ヲ開始シ.....四九〇
- 五三五一 五月十四日 一機密三 在中国芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 差支エナキ旨訓令ノ件.....四九〇
- 一一九一 五月十五日(着) 四一九 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 排日移民法問題解決ヘノ米国政府ノ
考案大要問合方及ビ高等委員会設置.....一七五
- 一九〇 五月十五日(着) 四二一 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 等ノ提案ニ付キ再訓電ノ件.....一七五
- 一九二 五月十五日 四二三 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) カラハンヨリノ書簡ニ付シ五月十三
付テ返簡送付ノ件.....四九二
- 一八九 五月十五日(着) 四一九 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 日付ニテ返簡送付ノ件.....四九二
- 一九一 五月十五日(着) 二〇七 在松井外務大臣ヨリ
在米国埴原大使宛(電報) カラハンヨリノ書簡ニ付シ五月十三
付テ返簡送付ノ件.....四九二
- 一九三 五月十五日 四二五 在米国埴原大臣宛(電報)
松井外務大臣宛(電報) 上院ニテ移民法案ヲ可決ニ付キ報告.....九九
- 五三五二 五月十五日 三七五 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 正式交渉ニ先立チ相互ニ委任状ヲ提.....四九五
- 一一三五 五月十六日(着) 四二四 在米国埴原大臣宛(電報)
松井外務大臣宛(電報) 示セル旨報告ノ件.....四九五
- 一一二五 五月十六日 二二〇 在松井外務大臣ヨリ
在米国埴原大臣宛(電報) 排日移民法問題ニ付スル本邦輿論概.....三〇一
- 五三五三 五月十六日 三七六 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) ナルベキ協約案提示ニ付キ報告ノ件.....四九六
- 別電 五月十五日付カラハンヨリ在中国芳沢公使發松井外務大臣宛電報第三七三
号 カラハン作成ノ日露間協約草案五〇〇
- 五三五四 五月十六日 三七七 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 前日手交セル芳沢書簡ニ付スルカラ.....五〇一
- 五三五五 五月十六日 三八〇 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) ハンヨリノ回答報告ノ件.....五〇二
- 別電 五月十五日付カラハンヨリ在中国芳沢公使發松井外務大臣宛電報第三八一
号 五月十六日カラハンニ手交セル条文案写五〇六
- 一九四 五月十七日(着) 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報) 下院及ビ上院ニ於ケル討議ノ模様ニ.....九九

- 一一七五 五月十七日(着) 四二八 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五三五六 五月十七日 三八三 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 一九五 五月十八日(着) 四三一 在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五三五七 五月十八日 三八四 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣宛(電報)
- 五三五八 五月十八日 三二一 在中國芳沢大臣ヨリ
松井外務大臣(電報)
- 五三五九 五月十九日 三二三 在中國芳沢公使ヨリ
松井外務大臣(電報)
- 五三六〇 五月十九日 三四一 在中國芳沢公使(電報)
- 五三六一 五月十九日 三八五 在中國芳沢公使(電報)
- 五三六二 五月二十日 三八六 在中國芳沢公使(電報)
- 五三六三 五月二十日 一〇一 在中國芳沢公使(電報)
- 五三六三 五月二十日 一〇一 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣(電報)
- 五三六四 五月二十日 三九〇 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 五三六五 五月二十日 三九四 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 別電 五月二十日付 在中國芳沢公使發松井外務大臣宛電報第三九
五号
- 債權問題二関スル条文案
- 四二七七 五月二十一日(着) 三九 在伯國田付大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 五三六六 五月二十一日 四〇〇 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)
- 別電 五月二十一日在中国芳沢公使發松井外務大臣宛電報第四〇
一号
- ソヴィエト・イタリア国間条約第二条条文
- 債權問題打開ノタメトルベキ方策二 五三六
付キ意見具申ノ件
- 五三六七 五月二十一日 四〇二 在中國芳沢公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報)

上下兩院ガ移民法案兩院協議會報告
ヲ可決シタル件ニ關スル論評報告ノ件
二四一

日ソ交渉ニ關スル訓電中不明ノ諸点
ニ付キ回示方請訓ノ件
五〇七

移民法案大統領ニ送達セラレタル件
一〇〇

カラハントノ正式会談開始ニ當リ注
カラハントノ會談ニ於ケル尼港問題
ノ討議狀況報告ノ件
五〇八

カラハントノ會談ニ於ケル尼港問題
ノ討議狀況報告ノ件
五〇七

カラハントノ正式会談開始ニ當リ注
カラハントノ會談ニ於ケル尼港問題
ノ討議狀況報告ノ件
五〇八

カラハントノ會談ニ於ケル尼港問題
ノ討議狀況報告ノ件
五〇七

カラハントノ會談ニ於ケル尼港問題
ノ討議狀況報告ノ件
五〇八

カラハントノ會談ニ於ケル尼港問題
ノ討議狀況報告ノ件
五〇九

| | | |
|--------------------------------|------------------------------|--|
| 一 一七六 五月二十二日(着) | 四三七 在米国埴原大使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | 排日問題ニ関シテハ詳細ナ取極メヲ必要トスル点及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一七七 五月二十三日(着) | 四四〇 在ニユー・ヨーク斎藤総領事松井外務大臣宛(電報) | 排日問題ニ対スル大統領ノ動向等ニ排スル新聞報報告ノ件 |
| 一 一七八 五月二十三日(着) | 一〇〇 在米国埴原大使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | 情報方稟請ノ件 |
| 一 一七九 五月二十三日 | 三三〇 在中國芳沢公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | 提訴云々ノ報道伝ヘラレタルニ依リ米國ノ反響ヲ考慮シ右新聞記事ノ内 |
| 一 一八〇 五月二十三日 | 四一三 在中國芳沢公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | 三一三 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) |
| 一 一八一 五月二十四日 | 四一五 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | 排日立法阻止ノタメラモント等大統領ニ請願書提出ヲ準備セル件 |
| 一 一八二 五月二十四日(着) | 四四四 在米国埴原大使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | 問題ニ關シテハ詳細ナ取極メヲ必要トスル点及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八三 五月二十四日 | 三三七 在米国埴原大使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八四 五月二十四日(着) | 三三一 在米国埴原大使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八五 五月二十五日 | 三三二 在中國芳沢公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八六 五月二十五日 | 三三三 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八七 五月二十六日 | 三三四 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八八 五月二十六日 | 三三五 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一八九 五月二十六日 | 三三六 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九〇 五月二十六日 | 三三七 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九一 五月二十七日(着) | 三四一 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九二 五月二十七日(着) | 三四二 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九三 五月二十七日(着) | 三四三 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九四 五月二十七日(着) | 三四四 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九五 五月二十七日(着) | 三四五 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 一 一九六 五月二十七日(着) | 三四六 在中國芳澤公使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 別 電 五月二十七日着在米国埴原大使発松井外務大臣宛電報第四 | 四八号 クーリッヂ大統領ステートメント | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |
| 附 錄 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引 | 五一 在米国埴原大使(ヨリ)松井外務大臣宛(電報) | トスル點及ビ債権規定ヲ双務的トスルコトハ望マシカラザル旨訓電ノ件 |

五 三七七 五月二十七日 三四四

松井外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛（電報）北樺太ノ租借若クハ讓渡ヲ第三國ニ
認メザルヨウ保障取付ケ方訓電ノ件……五五一

付 記 五月二十四日付津野陸軍次官ヨリ松平外務次官宛西密第二

五五二

日露交渉ニ際シ陸軍側ノ希望事項送付ノ件

五 三七八 五月二十七日 三四五

松井外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛（電報）締切國ヲ対象トスル秘密協定ヲ第三
國ト締結シ居ラザル趣旨ノノートヲ……五五三

五 三七九 五月二十七日 三四九

松井外務大臣宛（電報）

相互的ニ声明スルコトハ差支エナキ……五五三

五 三九〇 五月二十八日(着) 四四五

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）

旨回訓ノ件

五 三九一 五月二十八日(着) 一二四〇

在シアトル大橋領事ヨリ
広田欧米局長宛（電報）北京會談ノ進展振リニ鑑ミ訓令ノ諸
ノ件

五 三九二 五月二十八日(着) 一二四一

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）対米抗議文ノ形式内容及ビ提出時期……一八三
等ニ付キ稟申ノ件

五 三九三 五月二十九日(着) 一二四二

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）米國ノ排日立法ヲ機ニ我國外交ノ根……一八四
本方針樹立方意見具申ノ件

五 三九四 五月二十九日(着) 一二四三

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）米國國務長官ヘ抗議公文提出方訓令……一八五
ノ件

五 三九五 五月二十九日(着) 一二四四

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）（一九二四年米國移民法第十三條C項
「差別的条項」ニ對スル「嚴肅ナル」……一八五
抗議」持続ヲ閣議決定ノ件

五 三九六 五月二十九日(着) 一二四五

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）北京會談ニ關シ陸軍側ヨリ申入レノ……五五七
件

五 三九七 五月二十九日(着) 一二四六

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）新報ノ臆測記事ニ鑑ミ北京會談ノ進
捲狀況ヲ共同コミニケニテ公表シ……五五八
タキニ付キ請訓ノ件

五 三九八 五月二十九日(着) 一二四七

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）利權問題其ノ他交渉上ノ係争点ニ關ス……一八九
ル件

五 三九九 五月二十九日(着) 一二四八

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）民衆ヲシテ対米問題ヲ積極的ニ解決……一四七
ノ方向ニ向ワシムルヨウ指導方意見
申進ノ件

五 三一〇 五月三十日(着) 一二四九

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）北樺太ノ不割譲要求等ハ見合スコト……五六一
ヲ可トスル旨意見具申ノ件

五 三一〇 五月三十日(着) 一二五〇

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）対米抗議文提出説ニ對スル國務省側……一九〇
ノ反応ニ關シ報告ノ件

五 三一〇 五月三十日(着) 一二五一

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）対米抗議文中ノ條約ニ關スル部分ノ……一九〇
件

五 三一〇 五月三十日(着) 一二五二

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）ベツサラビヤ問題ニ關スル政府ノ真……五六一
意御回示アリタキ旨請訓ノ件

五 三一〇 五月三十日(着) 一二五三

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）コミニケ發表差支エナキ旨回訓ノ……五六二
件

五 三一〇 五月三十日(着) 一二五四

在米国埴原大使ヨリ
松井外務大臣宛（電報）北樺太ノ租借若クハ讓渡ヲ第三國ニ
認メザルヨウ保障取付ケ方訓電ノ件……五五二

六月

- 一一四七 六月一日(着) 四八二 在米國埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 五月三十一日排「日移民法」三對スル抗議公文
付記一 五月三十一日付日本政府抗議公文
- 一一八二 六月一日(着) 四八四 在米國埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 二 右和訳文
五三八六 六月一日 四四四 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) ブラウン大学ヨリ埴原へ名譽学位授
件及ビ演説依頗ニ付キ本省ノ意向問……一四八
合ノ件 一九八
- 五三八七 六月二日 四四七 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 交渉進捗ニ關スル政府ノ訓令ニ接シ
寧ロ全權委員ヲ交代スル方可ナラズ
ヤトノ意見開陳ノ件 一九〇
- 五三八八 六月二日 三六六 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 其ノ貫徹極メテ困難ナル情勢ニ鑑ミ
五三八九 六月三日(着) 四八八 在米國埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 会談セシ模様報告ノ件 五六三
- 一一八三 六月三日(着) 五神高五秘收 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 北樺太不割讓ニ關スル我方提案ニ關スル件
スル件 五六七
- 一一三六 六月三日 五神高五秘收 在米國埴原大使(ヨリ)
松井外務大臣他宛(電報) 御來電ノ回答案ヲカラハシニ手交シ
日本ノ抗議書公表以來ノ各新聞論評……一四九
- 一一三七 六月四日 五三九一 六月三日 合一六六 在英國芳澤大臣(ヨリ)
在奉天船津總領事宛(原電) 報告ノ件 二〇一
- 五三九二 六月四日 三七二 在中國芳澤公使(電報) 向ニ関スル件
- 五三九三 六月五日 五一 在ニュー・ヨーク西商務官(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 二 通報ノ件
- 一一八四 六月五日(着) 五三〇 在英國林大使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 北京會談ノ交渉経過ニ關シ關係公館……五六八
- 五三九四 六月五日 四五九 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 中佐ニ託送セル旨通報ノ件
- 三二五九 六月六日(着) 一六 在オタワ松永總領事(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 英文協定草案ニ對スル修正案ヲ三毛……五七一
- 五三九五 六月六日 四六八 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 排說要領報告ノ件
- 五三九六 六月六日(着) 一六 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) コット運動ノ真相回電方稟請ノ件 一二五二
- 五三九七 六月五日 一欧一機密 在中國芳澤公使(電報) 東部シベリアニ於ケル利權獲得ニ關シ
兩案作成ニ付キ送付ノ件 五七一
- 五三九八 六月五日 一六 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 露支協定、利權問題其ノ他ニ關シカ……五七七
- 五三九九 六月六日(着) 一六 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) ラハンノ宮川ヘノ談話報告ノ件 五七七
- 五三九五 六月六日(着) 一六 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) 日本人移民制限問題ニ關スルロブ
民大臣及ビキング首相ノ答弁報告ノ件 三四五
- 五三九六 六月六日(着) 一六 在中國芳澤公使(ヨリ)
松井外務大臣宛(電報) ントノ討議内容報告ノ件 五七九

| | | |
|---|--|--|
| 五 三九六 六月七日 | 四七〇 在中国芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 債権及び利権問題ニ関スルカラハン……五八二 ノ強イ難色ニ付キ報告ノ件 |
| 一 一四八 六月八日(着) | 五〇二 在米国埴原大臣宛(電報) | 日本政府抗議ニ対スル米国側回答主……二〇一 ニ関シ詳報方稟申ノ件 |
| 一 一八五 六月八日(着) | 五〇〇 在米国埴原大臣宛(電報) | 帝国ホテル舞踏会ヘノ壮士闖入事件……二五二 ニ関シヒューズヨリ内話ノ件 |
| 五 三九七 六月八日 | 四七一 在米国埴原大臣宛(電報) | 利権問題ニ関スルカラハントノ討議……五八五 状況報告ノ件 |
| 五 三九八 六月八日 | 四七二 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 債権、請求権及び利権問題ノ其ノ後……五八八 ノ進展ニ鑑ミ意見具申ノ件 |
| 一 一八六 六月九日 | 二七七 在米国埴原大臣使(ヨリ) 松井外務大臣宛(電報) | 米貨不買運動ノ状況通報ノ件……二五四 ノ件 |
| 五 三九九 六月九日 | 四七九 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関スル政府ト本使トノ見 解ノ差異甚シキニ付キ一時帰朝方稟……五八八 ントノ討議状況報告ノ件 |
| 五 四〇〇 六月九日 | 四八〇 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 漁業条約其ノ他ノ問題ニ関シカラハ……五九〇 請ノ件 |
| 五 四〇一 六月九日 | 三八五 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 北樺太撤兵問題ニ関スル陸海軍側意……五九三 向通報ノ件 |
| 五 四〇二 六月九日 | 三八七 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 北樺太撤兵問題ニ関スル陸海軍側意……五九四 交渉ノ停頓ヲ避ケルヨウ訓令ノ件……五九五 |
| 一 一八七 六月十日(着) | 五〇七 在米国埴原大臣使(ヨリ) 松井外務大臣宛(電報) | 帝國ホテル社士蘭入事件等ニ関スル……一五五 米国新聞報道ニ付キ報告ノ件 |
| 別 電 六月九日松井外務大臣發在中国芳沢公使宛電報第三八六号 | | |
| 一 一八八 六月十日(着) | 一六九 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | ノ件 |
| 五 四〇三 六月十日 | 三九二 在中國芳澤公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 新内閣成立マデ帰朝ヲ見合セ交渉継……五九五 続方訓電ノ件 |
| 一 一四九 六月十二日(着) | 五一三 在米国埴原大臣使(ヨリ) 幣原外務大臣宛(電報) | 大統領ステートメントニ関スル件……一〇一 |
| 一 一八九 六月十二日(着) | 五一四 在米国埴原大臣使(ヨリ) 幣原外務大臣宛(電報) | 日本ニ於ケル排米運動ニ関スル報道……一五六 ノ件 |
| 一 一九〇 六月十二日(着) | 一七五 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本ニ於ケル排米運動ニ関スル当地 方面ノ新聞論調其ノ他ニ付キ報告ノ件……一五七 件 |
| 一 一九一 六月十二日(着) | 六九 在シカゴ吉田領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノ件 |
| 一 一九二 六月十二日 | 三四六 在英國林大使ヨリ 幣原外務大臣使(ヨリ) 松井外務大臣宛(電報) | 日本移民問題ヲメグル当地ノ状況……一五八 排日移民法問題ノ件 |
| 五 四〇四 六月十二日 | 四九八 在中國芳沢公使ヨリ 松井外務大臣宛(電報) | 日米移民問題ニ関スル英國諸新聞ノ 論調ニ付キ報告ノ件 |
| 一 一九二 六月十三日 | 二八三 在米国埴原大臣使(ヨリ) 幣原外務大臣宛(電報) | 北京会談ノ懸案事項ニ関シ新外相ノ 考慮ヲ仰ギタク卑見稟申ノ件……五九五 件 |
| 五 四〇五 六月十三日 | 五〇三 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 帝国ホテル事件ニ対スル反響ト在留 邦人ノ蒙ル悪影響ニ付キ回電方訓令……二五九 件 |
| 一 一五〇 六月十四日(着) | 五一五 在米国埴原大臣使(ヨリ) 幣原外務大臣宛(電報) | 尼港事件ノ賠償トシテ北樺太利権ヲ ニ関シ規定シテ獲得セントスル方針……五九九 ニ関シ意見具申ノ件 |
| 米国政府ノ回答文发送送時機ニ関シヒ ユーズ国務長官ヨリ内談ノ件……二〇三 | | |

| | | | | |
|-------|----------|------------|---|---|
| 一一五 | 六月十四日 | 二八四 | 幣原外務大臣ヨリ 在米國埴原大使宛(電報) | 米國政府ノ裁量ノ回答文ノ發送時機ハ國務……二〇三 |
| 一一九三 | 六月十四日(着) | 五二七 | 在米國埴原大使宛(電報) 幣原外務大臣宛(電報) | 帝国ホテル事件ニ對スル反響報告及 真相ニ關スル日本側ノ誤解ヲ避クルタメ事件ノ ク迅速ニ報道セラル様措置方稟申 |
| 五四〇六 | 六月十四日 | 四〇〇 | 幣原外務大臣ヨリ 在中國芳沢公使宛(電報) | 芳沢公使ノ一時帰朝許可方訓電ノ件……五九九 |
| 一一九四 | 六月十五日(着) | 一八一 | 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 帝国ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六〇 |
| 一一九五 | 六月十五日(着) | 二四三 | 在シアトル大橋領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 反響ニ付キ報告ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六〇 |
| 一一五二 | 六月十六日 | 機密四八 | 在米國埴原大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 一九二四年米國移民法ニ關スル五月 三十一日付日本政府抗議文ニ對スル……二〇四 |
| 一一九六 | 六月十六日(着) | 一一八 | 在ニュー・ヨーク俞謙總領事 ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 米國政府回答文写送付ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六〇 |
| 三二六〇 | 六月十六日 | 二三 | 在オタワ松永總領事宛(電報) 幣原外務大臣宛(電報) | ルミニーア協約ハ日米紳士協約ノ存廢 如何ニ影響サレザル旨誤報是正方訓……三四五 |
| 五四〇七 | 六月十六日 | 三水一三 | 松平農商務次官ヨリ 松平外務次官宛 | 令件 帝國ホテル事件ニ付キ報告ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六〇 |
| 五一四〇八 | 六月十六日 | 軍需機密 三二 | 中里海軍省軍需局長宛 広田外務省歐米局長宛 | 出来得ル限り時局打開ノ途ヲ因ルベ シトノ米國大統領ノ意図ヲモントヨ……二六一 |
| 一一九七 | 六月十七日(着) | 五四四 | 在米國埴原大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | リ談話ノ件 帝國ホテル事件ニ付キ報告ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六二 |
| 一一五三 | 六月十七日(着) | 五三〇 | 在米國埴原大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ヒューズ國務長官ヨリ米國政府ノ回 答公文手交ノ件 帝國ホテル事件ニ付キ報告ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六二 |
| 一一九七 | 六月十九日(着) | 七九 | 在シカゴ吉田領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北樺太ノ利權中漁業權獲得ニ關スル……六〇〇 |
| 一一九八 | 六月十九日(着) | 四二 | 在ポートランド岡本事務代理 ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 農商務省ノ見解申進ノ件 帝國ホテル事件ニ付キ報告ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六二 |
| 三二六一 | 六月十九日 | 三四 | 幣原外務大臣ヨリ 在オタワ松永總領事宛(電報) | カナダニ於ケル排日運動防止方ニ關 勢ニ付キ注意方訓令ノ件 新移民法ニ關スル米國政府ノ回答文……二六三 |
| 一一五四 | 六月二十日(着) | 五四(欠) | 在米國埴原大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | シニ付キ注意方訓令ノ件 ステートメントノ發表及ビ北樺太利 權問題ニ關シカラハシヨリ島田ニ對……六〇五 |
| 五四〇九 | 六月二十日(着) | 五二七 | 在中國太田代理人使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | スル談話ノ件 サン・ペドロニ於ケル日本人遭難死 体及ビロス・アンゼルス郊外在住日 本人家ヘノ暴徒來襲事件ニ付キ真相……三一五 |
| 一二三七 | 六月二十一日 | 合一八八 | 幣原外務大臣ヨリ 在サン・フランシスコ大山總 領事在ロス・アンゼルス若 杉領事宛(電報) | 取調方訓令ノ件 帝國ホテル事件ニ付キ報告ノ件 帝國ホテル事件ニ對スル当地方面ノ……二六三 |

- 一一二九六月二十二日 一高秘發二 小原新潟県知事ヨリ
在一 原外務大臣宛 在サン・フランシスコ大山總領事ヨリ
二二三八六月二十二日(着) 一八八 在原外務大臣宛(電報)
二二三九六月二十二日(着) 一五三 在ロス・アンゼルス若杉領事
在一 原外務大臣宛(電報)
二二三〇六月二十二日(着) 一五四 在ロス・アンゼルス若杉領事
在一 原外務大臣宛(電報)
一一三〇六月二十三日 一四五 在ロス・アンゼルス若杉領事
在一 原外務大臣宛(電報)
二二七八六月二十三日 通移八九 在伯國田付大使ヨリ
在一 原外務大臣他宛
四二七九六月二十三日 機密二二 在伯國田付大使ヨリ
在一 原外務大臣宛
二二三一六月二十四日(着) 一五五 在ロス・アンゼルス若杉領事
在一 原外務大臣宛(電報)
一一三一六月二十五日 六〇高秘四 在清野神奈川県知事ヨリ
在一 原外務大臣他宛
二二三二六月二十五日(着) 三七七 在横浜税關監吏ノ米人ニ対スル嚴重検査ノ顛末ニ關シ報告ノ件
在一 英国林大使ヨリ
在一 原外務大臣宛(電報)
一一三三六月二十七日 九七 在横浜税關吏ノ米人虐待ノ報道ニ関ス……三一〇
在一 原外務大臣ヨリ
二二三三六月二十七日(着) 一九二 在サン・フランシスコ大山總領事ヨリ
在一 原外務大臣宛(電報)
二二三四六月二十七日(着) 一五七 在ロス・アンゼルス若杉領事
在一 原外務大臣宛(電報)
五四一〇六月二十七日 四二三 在中国太田代理公使宛(電報)
在一 原外務大臣宛(電報)
六五三〇六月二十七日 二七八 在仏國石井大使ヨリ
在一 原外務大臣宛(電報)
一一五五六月二十八日(着) 五四九 在米國埴原大使ヨリ
在一 原外務大臣宛(電報)
一一九九六月二十八日 機密三二 在ニュー・ヨーク斎藤總領事
在一 原外務大臣宛
付屬書 宛 六月二十七日付ラモントヨリ在ニュー・ヨーク斎藤總領事
在当地有志ノ日米協会宛書翰交方依頼ノ件
在当地有志ノ日米協会宛書翰交方依頼ノ件
三二六二六月二十八日(着) 二六 在オタワ松永總領事ヨリ
在一 原外務大臣宛(電報)
六五三一六月二十八日 二八〇 在仏國石井大使ヨリ
在一 原外務大臣宛(電報)
附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

対米問題ニ対スル県下ノ反応状況報……三〇五

告ノ件
ル新聞情報報告ノ件

日本人殺害及ビ暴徒來襲事件ニ関ス……三一五

サン・ペドロ日本人殺害事件ニ関シ……三一六

回電ノ件

米人暴徒來襲事件ニ関シ回電ノ件……三一六

対米問題ニ関スル在郷軍人大会開催……三〇七

協議会ノ模様報告ノ件

レイス歐州移民獎勵法ニ関シ報告ノ件

伯國ニ於ケル排日防止対策ノ模様ニ付キ報告及ビ対策費支出方稟請ノ件……三六三

件

サン・ペドロ日本人殺害事件ニ関シ……三一七

統報ノ件

横浜税關監吏ノ米人ニ対スル嚴重検査ノ顛末ニ關シ報告ノ件……三〇九

査ノ顛末ニ關シ報告ノ件

日米關係ニ關スルデイリー・メール……三一七

社説大要報告ノ件

スティーツメント発表問題等ニ関スルカラハソノ主張ニ対シ芳沢公使ノ見……六〇六

解進達ノ件

佛國ノソヴィエト政府承認問題ヘノ……八四三

態度ニ関シ報告ノ件

新移民法ニ関スル日米交渉文書公表……二一七

ニ際シテノ留意事項ニ付キ申進ノ件

ニ際シテノ留意事項ニ付キ申進ノ件

スティーツメント発表問題等ニ関スルカラハソノ主張ニ対シ芳沢公使ノ見……六〇六

解進達ノ件

佛國ノソヴィエト政府承認問題ヘノ……八四三

態度ニ関シ報告ノ件

新移民法ニ関スル日米交渉文書公表……二一七

ニ際シテノ留意事項ニ付キ申進ノ件

スティーツメント発表問題等ニ関スルカラハソノ主張ニ対シ芳沢公使ノ見……六〇六

解進達ノ件

カナダ議会ニ於ケル排日論議ニ付キ報告並ビニ排日問題ニ關シキング首……三四六

相ト会談ノ件

仏國モ近クソヴィエト政府ヲ承認ス……八四四

ル形勢ニ付キ報告ノ件

七月

- 二二三五七月二日(着) 一六一 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ハリウッド日本人所有土地收用問題
ニ関スル經緯報告旁々処置方針講訓……三一九
- 三二六三七月三日 二七 币原外務大臣ヨリ
在オタワ松永綏領事宛(電報) キング首相提案ノカナダ官憲ニヨル
旅券裏書ニ関シ回訓並ビニ英加關係……三四八
- 二二三六七月五日(着) 一六五 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ニ付キ注意方訓令ノ件
暴徒來襲事件ニ対シ郡檢事等ヘノ保護・取締リ申入レノ結果報告ノ件
三二一〇
- 二二三七七月五日 三八 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ハリウッド日本人宅地收用問題処置……三二一
- 二二三八七月六日(着) 一六四 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 方ニ閑シ回訓ノ件
人ヘノ投石及ビ發砲事件ニ閑シ報告……三二二
- 一二〇〇七月七日(着) 五六六 在米國植原大使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ロス・アンゼルス郊外ニ於ケル日本
ノ件
- 一二三九七月七日 三九 币原外務大臣ヨリ
在ロス・アンゼルス若杉領事 告ノ件
宛(電報) 日米問題ニ閑スル米紙論調ニ付キ報……二六八
- 五四一七月七日 四三一 在中國太田代理公使宛(電報) 州知事ニ對シ注意喚起ノ書簡送付方……三二二
- 五一三三七月八日 二機密送三 在南京林出領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 訓令ノ件
- 一一〇一七月九日 一四八 在本邦米國代理大使カフエリ
イヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 目下議会中ノタメ事務打合セニ尚時
件ノ要スル事情カラハニ説明方ノ……六〇七
- 五四二七月九日 五七九 在中國太田臨時代理公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 芳沢公使ハ北権太視察旅行ヲ終エテ
ノ件
- 五四三七月十日 四三六 在中國太田代理公使宛(電報) 報告ノ件
芳沢公使ノ北権太視察旅行ノ効果ニ
対スルカラハンノ懷疑的見解ニ付キ……六〇八
- 五四四七月十二日 五九二 在中國太田臨時代理公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 報告ノ件
芳沢公使ノ北権太視察旅行ノ効果ニ
対スルカラハンノ懷疑的見解ニ付キ……六〇八
- 三二六四七月十三日(着) 三三 在オタワ松永綏領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 下院予算委員会ニ於ケル日本人移民
制限禁止ニ閑スル討議模様報告ノ件……三四九
- 五四一五七月十四日 公二八〇 在中國太田臨時代理公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 芳沢公使ノ北権太視察ニ閑スルカラ
ハンノステートメント送付ノ件……六〇八
- 三二六五七月十五日(着) 三五 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) カリフォルニア州知事ノ回答報告ノ
件……三二三
- 二二四〇七月二十一日(着) 一八〇 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 米国国旗事件ニ対シ謝意表明ノ件
意的態度ニ対シ謝意表明ノ件……二七一
- 一一〇二七月二十二日 通普通 八三 在日本邦米國代理大臣ヨリ
宛(電報) 在日本邦米國代理大臣使カフェリ

付 記 十一月十日幣原外務大臣發在米國吉田臨時代理大使宛電報

第四六九号

米國國旗掠奪事件判決ニ付キ通報ノ件

一一七

三 二六六 七月二十二日(着)

三九

在オタワ松永綸領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)排日移民問題ニ関シキング首相ト会
談ノ際首相ヨリ写真結婚婦人入国ニ...三五

四 二八〇 七月二十二日

公九九

在伯國田付大臣宛ヨリ
幣原外務大臣宛

シ我ニ有利ナル修正案提出セラレタ...三六六

二 二四一 七月二十四日(着)

一八五

在ロス・アンゼルス若杉領事
幣原外務大臣宛(電報)レイス提案ノ歐州移民獎勵法案ニ対
シ我ニ有利ナル修正案提出セラレタ...三六六

二 二四二 七月二十六日(着)

二一八

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)カリフォルニア州知事宛若杉領事書
簡ニ対スルウェッブ検事總長ノ回答...三二三

二 二四三 七月二十六日

公七二〇

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)ニ閑シ報告ノ件
ニ閑シ報告ノ件

二 二四四 七月二十七日(着)

二二九

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)

ホップ・ランドニ於ケル日本人迫害...三二四

二 二四五 七月二十八日(着)

二三一

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)

ホップ・ランド日本人迫害事件ニ閑...三二五

二 二四六 七月二十九日

二三二

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)シ國務省極東部長ト面談ノ件
因ニ閑シ報告ノ件

二 二四七 七月二十九日

二三三

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)

ホップ・ランド日本人迫害事件ノ原...三二六

八 月

付属書一 日本国及「ソヴィエト」社会主義共和連合国間ノ関係ヲ

四

律スル基本的法則ニ關スル條約

二 付属議定書(一)

六一六

三 付属議定書(二)

六一七

四 付属公文

六一九

一 一五六 七月三十一日

九一

幣原外務大臣宛(電報)

新移民法実施後ノ在留邦人ヘノ影響...二一八

一 一五七 八月三日(着)

二三三

在サン・フランシスコ大山總
領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報)邦人ヘノ影響等ニ付キ報告ノ件
新移民法ノサン・フランシスコ方面...二一八

一 一三四 八月三日

九三

幣原外務大臣ヨリ
領事宛(電報)黒龍会等反動団体ノ排米運動再開計
画ニ関シ在米日本人会へ内密ニ注意...三一三

一 一三五 八月三日

九四

幣原外務大臣ヨリ
領事宛(電報)日本国内ニ於ケル排米運動再開計
画ニ関シ在米日本人会へノ注意喚起方ニ付キ...三一三

五 四一七 八月四日

合二三二

在英国外務大臣ヨリ
領事宛(電報)日本国内ニ於ケル排米運動再開計
画ニ関シ在米日本人会へノ注意喚起方ニ付キ...三一三

五 四一七 八月四日

合二三二

在英国外務大臣ヨリ
領事宛(電報)日本国内ニ於ケル排米運動再開計
画ニ関シ在米日本人会へノ注意喚起方ニ付キ...三一三

| | | |
|---------------|--|---------------------------------------|
| 五 四一八 八月五日 | 六五七 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 再開会談ニテ提出セル日本側新協約……六二〇 |
| 一 一五八 八月六日(着) | 一八七 在ロス・アンゼルス若杉領事 ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 新移民法ノロス・アンゼルス方面邦人へノ影響等ニ付キ報告ノ件 |
| 一 二三六 八月六日(着) | 二三六 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本国内ニ於ケル排米運動ニ関シ在米邦人團体ヨリ日本國內ニ懲憲セル……三一四 |
| 一 一五九 八月六日(着) | 六五九 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本側協約案ノ各条ニ對シ意見表示……六二三 |
| 五 四一九 八月六日(着) | 五〇 在ポートランド岡本事務代理 ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 一 一五九 八月七日(着) | 四九八 在中國芳沢大臣ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本側ノ協約案ニ對スルカラハンノ件 |
| 五 四二〇 八月七日 | 五〇 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 新移民法ノポートラント方面邦人ヘ……二二〇 |
| 五 四二一 八月八日(着) | 六六三 在中國芳沢大臣ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 事実ナキ旨報告ノ件 |
| 五 四二二 八月八日(着) | 六六六 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二三 八月八日(着) | 六六七 在中國芳沢大臣ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本側ノ協約案ニ對スルカラハンノ件 |
| 五 四二三 八月八日(着) | 六六七 在中國芳沢大臣ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 一 一六〇 八月九日(着) | 二七五 在シアトル大橋領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 一 一六〇 八月九日(着) | 二七五 在シアトル大橋領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 一 一〇三 八月九日 | 三機密公三 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 幣原外務大臣宛 | 日本側ノ協約案ニ對スルカラハンノ件 |
| 二 二四六 八月九日(着) | 二三九 在サン・フランシスコ大山總 領事ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二四 八月九日 | 五〇二 在中國芳沢大臣ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二五 八月九日 | 六七三 在中國芳沢大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 二 二四七 八月十日(着) | 一九〇 在ロス・アンゼルス若杉領事 ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二六 八月十日 | 六七八 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二七 八月十二日 | 六八四 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二八 八月十二日 | 五一八 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四二九 八月十四日 | 五一九 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |
| 五 四三〇 八月十四日 | 五二〇 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ノタメカラハン來訪ノ件 |

| | | |
|------------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 五 四三一 八月十五日 | 六九三 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権ニ関スル既定方針ノ変更ヲ可ト……六五三 |
| 五 四三二 八月十九日 | 七〇六 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | スベキ旨意見具申ノ件……六五三 |
| 五 四三三 八月二十一日 | 七一 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太利権問題ニ関スル回示ニ接シ……六五三 |
| 五 四三四 八月二十二日 | 五三二 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | カラハントノ折衝経過報告ノ件 |
| 五 四三五 八月二十二日 | 七〇〇 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太利権獲得ノ基本方針ニ付キ再……六五七 |
| 五 四三六 八月二十二日 | 七二一 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ビ訓電ノ件 |
| 五 四三七 八月二十三日 | 七二八 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太利権開発ノ作業問題ヲメグ……六五八 |
| 五 四三八 八月二十四日(着) | 七二七 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太利権問題譲歩案ニ関スルカラ……六五八 |
| 五 四三九 八月二十四日(着) | 七三〇 在中国芳沢公使ヨリ 陸軍次官宛(電報) | ハントノ内話報告ノ件 |
| 五 四四〇 八月二十四日 | 七三〇 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太利権ノ譲与方式ニ関シカラハ……六六一 |
| 五 四四一 八月二十七日 | 七四〇 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ント再ビ会談ノ件 |
| 五 四四二 八月二十九日 | 五四四 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太派遺軍ノ撤兵計画ニ関スル現……六六五 |
| 五 四四三 八月三十日 | 七六一 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 試掘ニ関スル宣伝ノ件 |
| 付 記 八月三十日在中国芳沢公使 北権太油田、炭田ニ関スル調書 | | シンクレアニヨル北権太石油ノ調査……六六五 |
| 五 四四四 九月一日 | 七六九 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 地軍ノ方針進達ノ件 |
| 五 四四五 九月一日 | 七七〇 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太利権問題依然平行線ヲ辿ル現状ニ鑑ミ今後探……六六六 |
| 五 四四六 九月一日 | 五一 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ルベキ方針ニ付キ請訓ノ件 |
| 五 四四七 九月二日 | 五五二 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 当面利権問題以外ノ問題ノ討議ヲ進 |
| 五 四四八 九月二日 | 七七七 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | メタキ旨提議及ビコレニ対スルカラ……六七二 |
| | | ハンノ反応報告ノ件 |

九 月

| | | |
|-------------------------------------|--|---|
| 五 四四九 九月四日 | 七八三 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関シ検討ノ余地無キヤ請……六八四 撤兵期間ニ関シ検討ノ余地無キヤ請……六八四 |
| 五 四五〇 九月四日 | 七八四 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関スル閣議決定ニ基ヅク……六八六 政府ノ最終妥協案訓電ノ件……六八六 |
| 五 四五一 九月五日 | 五五三 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関シソザイエト側ノ建前 ノ容認ト現在作業ノ保存・継続トノ 関連ニ付キ政府ノ方針ノ徹底方訓令……六八八 |
| 五 四五二 九月六日 | 七九一 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関スル政府ノ訓電ノ趣旨……六八七 ニ付キ回電方請訓ノ件……六八七 |
| 五 四五三 九月八日 | 五五八 在中国芳沢公使宛(電報) 幣原外務大臣ヨリ | 利権問題ニ関シソザイエト側ノ建前 ノ容認ト現在作業ノ保存・継続トノ 関連ニ付キ政府ノ方針ノ徹底方訓令……六八八 |
| 二 二四九 九月九日(着) | 一九七 在ロス・アンゼルス若杉領事 ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関スル日本人所有土地収用問題 ハリウッド日本人所有土地収用問題 ニ対シカリヲルニア州知事ヨリ回……三二八 |
| 五 四五四 九月十日 | 八〇〇 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ関スル政府ノ妥協案ニ対……六八九 スルカラハンノ対応ニ付キ報告ノ件……六八九 |
| 一 一六一 九月十一日 | 四一五 在米国吉田臨時代理大使宛 (電報) | 利権問題ニ関スル日本側ノ妥協案ヲ 新移民法ニ関スル六月十六日付米國 政府回答ニ対シ先方ノ注意喚起方ニ……二二一 付キ訓電ノ件……二二一 |
| 五 四四五 九月十一日 | 八〇一 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ対スル日本側ノ妥協案ヲ メグルカラハンントノ應酬ニ付キ再度……六九一 報告ノ件……二二二 |
| 別電 同日幣原外務大臣発在米国吉田臨時代理大使宛電報第四一 六号 | | 利権問題ニ対スル抗議ノ維持ヲ表明セル英文訓電 |
| 五 四五六 九月十一日 | 八〇二 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ対スル日本側ノ妥協案ヲ メグルカラハントルノ應酬統報ノ件……六九六 |
| 六 五三二 九月十二日 | 四〇九 在仏國松島臨時代理大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | ソヴィエト政府承認問題ヲ検討ノタ メ仏國政府ハ特別委員会ヲ組織セリ……八四四 |
| 五 四五七 九月十三日 | 八一〇 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | トノ報道ニ付キ報告ノ件 北権太撤兵後ノ邦人保護ニ関スル申 入レ並ビニ油田發掘事業ノ保存・継……六九六 |
| 五 四五八 九月十三日 | 八二三 在中国芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 統ニ関シ再びカラハント会談ノ件 最惠國約款問題ニ関シカラハンントノ……七〇一 |
| 五 四五九 九月十五日 | 五七三 在中國芳沢公使宛(電報) | 利権問題ニ付キ報告ノ件 最惠國約款問題ニ付キ報告ノ件 ウ申入レ方訓電ノ件……七〇一 |
| 一 一六二 九月十六日(着) | 六七八 在米國吉田臨時代理大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 利権問題ニ付キ報告ノ件 鑑ミコノ上交渉繼續ノ価値疑問ニ付 キ日本側ノ主張ヲ露本国ニ取次グヨ ヒューブ国務長官ニ日本政府ノ抗議 維持ヲ表明セル方訓電ヲ朗読ノ上同電……二二三 |
| 五 四六〇 九月十七日 | 八四六 在中國芳沢公使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本側新提案ノ提示ヲ高圧的トシテ カラハントノ反撥セシ模様報告ノ件……七〇七 |
| 五 四六一 九月十七日 | 八四九 在米國吉田臨時代理大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 日本側新提案ノ提示ヲ高圧的トシテ カラハントノ反撥セシ模様報告ノ件……七〇七 領トノ会談ニ付テ前駐日大使ウツズ……二二四 ヨリ内話ノ件……二二四 |
| 一 一六三 九月十九日 | 機密一 在米國吉田臨時代理大使ヨリ 幣原外務大臣宛(電報) | 北権太ノ駐兵繼續ニ関スル閣議決定……七二一 ノ件……七二一 |
| 五 四六二 九月十九日 | 閲議決定 | 北権太ノ駐兵繼續ニ関スル閣議決定……七二一 ノ件……七二一 |

五 四六三 九月二十日 八六八 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

休会中ノ會議ヲ再開シタキ旨カラハ……七一二

五 四六四 九月二十六日 五九三 在中國芳沢公使宛(電報)

幣原外務大臣ヨリ

ノ件 北権太利權ノ主義的規定及ビ債權請

五 四六五 九月二十八日 九一 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 北権太利權ノ主義的規定及ビ債權請

五 四六六 九月三十日 九一八 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 北権太利權ニ關スル主義的規定

五 四六七 九月三十日 合二五六 在英國吉田臨

幣原外務大臣ヨリ

ノ件 北権太利權ニ關スルソヴイエト側ノ讓歩的態……七二〇

三 九月二十六日幣原外務大臣発在中國芳沢公使宛電報第五号 九六号 債權問題

三 九月二十六日幣原外務大臣発在中國芳沢公使宛電報第五号 九六号 請求權問題

五 四六八 十月二日 九三〇 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 利權規定ニ關スル日本側ノ新提案ニ

五 四六九 十月三日 九四〇 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

対スルカラハンノ反応報告ノ件……七一八

五 四七〇 十月三日 九四八 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 利權問題ニ付キ採油作業ノ保存・継

五 四七一 十月四日 九五一 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

統ニ關スルソヴイエト側ノ讓歩的態……七二一

五 四七二 十月七日 九六二 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

度報告ノ件

十 月

五 四六八 十月二日 九三〇 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 北権太油田ノ試掘調査地域ニ關スルカラハンノ意見ノ応酬振り報告ノ件……七二二

五 四六九 十月三日 別電 十月二日在中國芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第九三一號

油田區域ニ關スル芳沢公使ノ私案

ノ件 北権太ノ石油・石炭利權問題ノ主義的規定案ニ關スル討議ノ件……七二六

五 四七〇 十月三日 九四八 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 利權問題、宣伝禁止問題、ポーツマス條約問題等ニ關シ討議要領報告ノ件……七三〇

五 四七一 十月四日 九五一 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 北権太ヨリノ撤兵問題ニ關シ討議ノ件……七三一

三 二六七 十月五日(着) 九八 在ヴァンクーバー五明領事

ヨリ幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 日本婦人入國數ニ關スル新聞報道ノ……三五二

三 二六八 十月六日(着) 九六 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 ルミュー協約改訂問題ニ關スル新聞報道ノ件……三五三

五 四七二 十月七日 九六二 在中國芳沢公使ヨリ

幣原外務大臣宛(電報)

ノ件 利權問題ニ關スルソヴイエト政府ノ……七三五

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

五四

- 五 四七三 十月七日 九六三 在中国芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ヴィエト政府ノ回訓内容報告ノ件 七三五

- 五 四七四 十月八日 九六五 在中国芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 北権太利権問題ニ関スルソヴィエト
ハント討議ノ件 七三九

- 五 四七五 十月八日 六一九 在中国芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 通商航海条約ニ関スル修正案訓電ノ 七四四

- 別 電 十月八日幣原外務大臣登在中国芳沢公使宛電報第六二〇号
両國經濟關係等ノ増進ヲ阻害スルガ如キ措置ハトラザル旨 七四四
ノ修正案

- 五 四七六 十月十日 九七五 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 北権太ノ石油・石炭利権其ノ他ノ問
題ニ付キ島田ヲシテ非公式ニカラハ 七四五

- 五 四七七 十月十一日 九八二 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ソ強硬ノ行詰マリ打開ノタメ若干ノ対
意見具申ノ件 七四八

- 五 四七八 十月十四日 九八二 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 北権太ヨリノ撤兵ハ十一月以降ハ不
可能ナル旨陸軍省ノ意見通牒ノ件 七四九

- 五 四七九 十月十四日 九九九 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 日本側ニ許与スペキ油田区域ノ範囲
ニ付キカラハシ双方ヨリノ妥協案提 七四九

- 一 一二〇四 十月十五日 公四〇三 在シアトル大橋領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 示ヲメグリ応酬ノ件 七五〇

- 五 四八〇 十月十五日 六四四 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ハースト系新聞ノ排日記事ニ關シ報 二七七

- ソヴィエト政府ノ訓令中ノ產油地ノ
範囲・油坑ノ定義等ニ付カラハシ 七五一
ノ説明ヲ求メルヨウ訓電ノ件

- 五 四八一 十月十六日 一〇〇二 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) シントノ討議ノ件 七五三

- 五 四八二 十月十七日 一〇一二 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 利権區域問題ヘノ疑問点ノ調査時期 七五五
ハ当方ニ任セラレタキ旨稟申ノ件 七五六

- 五 四八三 十月十七日 一〇一五 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 油田・炭田区域ノ解決私案ヲ双方ヨ 七五六
リ提示ノ件

- 別 電 一 十月十七日在中国芳沢公使発幣原外務大臣宛電報第一〇
一六号 油田区域ニ關スルカラハンノ私案 七五七

- 二 十月十七日在中国芳沢公使発幣原外務大臣宛電報第一〇
一七号 油田・炭田地域ニ關スル芳沢公使ノ私案 七五八

- 三 十月十七日在中国芳沢公使発幣原外務大臣宛電報第一〇
一八号 炭田区域ニ關スルカラハンノ私案 七五九

- 五 四八四 十月十七日 一〇一九 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) シンクレアヘノ利権譲渡問題ニ付キ 七五九

- 二 二五〇 十月二十一日 九機密公一 在ロス・アンゼルス若杉領事
ヨリ 币原外務大臣宛(電報) ロス・アンゼルス市ハリウッド日本
人所有土地收用ニ關シ同市長及ビカ
リフルニア州知事ト本官トノ往復 三二九
文書写送付ノ件

- 付属書一 九月三十日付若杉領事ヨリロス・アンゼルス市長宛書簡
写

- 二 十月三日付ロス・アンゼルス市長秘書ヨリ若杉領事宛返
簡写

附録 日本外交文書 大正十三年 第一冊 日附索引

五六

- 五 四八五 十月二十一日 六五八 幣原外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛(電報) 北権太ヨリ撤兵時期ニ付キ彈力的ニ……七六〇
 考慮ノ余地アル旨訓電ノ件
- 五 四八六 十月二十一日 八八八 官房機密
安保海軍次官ヨリ
松平外務次官宛 油田・炭田ノ利権地域等ニ関シ海軍……七六〇
 側ノ意見伝達ノ件
- 五 四八七 十月二十二日 一〇三九 幣原外務大臣ヨリ
在中國芳沢公使(電報) 本国政府ヨリノ回訓ヲ受ケカラハニ……七六二
 ヨリ會議再開ヲ申越シノ件
- 五 四八八 十月二十二日 六六一 幣原外務大臣ヨリ
在中國芳沢公使宛(電報) 北権太利権問題以外ノ諸事項ニ対ス……七六二
 ル政府ノ讓歩案訓電ノ件
- 五 四八九 十月二十二日 六六二 幣原外務大臣ヨリ
在中國芳沢公使宛(電報) ポーツマス條約ノ効力ヲ毀損スルカ
 如キ規定ノ挿入ニハ絶対ニ三応ジ難キ……七六三
 旨訓電ノ件
- 五 四九〇 十月二十三日 六六八 幣原外務大臣ヨリ
在中國芳沢公使宛(電報) 油田・炭田利権ノ区域、期限等ノ点……七六四
 二付キ回訓ノ件
- 別電 甲 十月二十三日幣原外務大臣発在中国芳沢公使宛電報第六
 六九号
- 乙 十月二十三日幣原外務大臣発在中国芳沢公使宛電報第六
 七〇号
- 北権太利権ノ区域、期限等ニ關スル我方ノ案
- 五 四九一 十月二十五日 一〇六三 幣原外務大臣ヨリ
在中國芳沢公使(電報) 利権問題以外ノ諸点ニ付キ新訓令
 ヲメグリカラハント討議報告ノ件……七六七
- 別電 一 十月二十五日在中国芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第一
 ○六四号
- 漁区協約問題ニ關スル露國側ノ修正案
- 二 十月二十五日在中国芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第一
 ○六五号
- 権太西海岸ニ漁区ノ設定ヲ許サザル旨ノ露國側声明案
- 六 五三三 十月二十五日 一五公一 在仏國石井大使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 仏國政府ノソヴィエト政府承認ニ關スル仏國政ニ至リシ経緯ニ付キ報告ノ件
- 六 五三四 十月三十日(着) 合二七〇 在中國芳沢公使ヨリ
大便各宛(電報) 八四六
- 六 五三四 十月三十日(着) 合二七〇 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) ソヴィエト政府承認ニ關スル仏國政ニ至リシ経緯ニ付キ報告ノ件
- 五 四九二 十月三十一日 一一〇四 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) グリハノヨリ提示ノ協約案対案ヲメ……七七一
- 別電 一 十一月一日在中国芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第一
 ○五号
- 日本側ノ協約案ニ關スル露國側ノ対案
- 二 十一月二日在中国芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第一
 ○六号ノ一
- 目下作業中ノ油田・炭田ノ繼續ハ認メル旨ノカラハノノ
 ハンノ公文案 書簡
- 三 十一月二日在中国芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第一
 ○六号ノ二
- 日本ハベツサラビア条約ノ批准ヲセザル旨ノカラハノノ
 ハンノ公文案 書簡
- 四 十二月二日在中国芳沢公使發幣原外務大臣宛電報第一
 ○六号ノ三
- 日本ハベツサラビア条約ノ批准ヲセザル旨ノカラハノノ
 ハンノ公文案 書簡

○六号ノ四
十一月二日在中国芳沢公使銓幣原外務大臣宛電報第一一

勞農政府ハポーツマス条約ノ政治責任ハ負ワザル旨ノカ
ラハンノ書簡

十一月

- 五 四九三 十一月一日 一一〇九 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) カラハシ提出ノ対案ニ付キ讓歩ノ可……七七九
能性ヲ打診セシ結果報告ノ件
- 六 五三四 十一月五日(着) 六一 在ボーランド國佐藤公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 対露政策ニ關シ反過激主義ノ国内啓
蒙活動ナド赤化防止手段ヲ講ズル必
要アリト考エラレルニ付キ意見具申……八四六
ノ件
- 三 二六九 十一月六日 四八 在ヴアンクーヴァー五明領事
官房機密 在カナダ政府ノ日本人移民措置ニ関シ……三五三
宛(電報) 在本邦英國大使ヨリ内話ノ件
- 五 四九四 十一月六日 一二九三 在北國田付大使ヨリ
松平外務次官宛 涉進展ニ鑑ミ海軍側ノ意見通達ノ件……七八〇
北樺太ノ石油・石炭利權ニ関スル交
- 四 二八一 十一月七日(着) 一三二 在伯國田付大使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 在日本移民ニ関スル議論ノ状況報告
ニ「ミナス」州ニ我国勞資ノ注入ヲ……三六九
配慮方申進ノ件
- 四 二八二 十一月七日(着) 一三三 在伯國田付大使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 日本人移民數ノ制限法案ノ討議開始
トノ報道ノ実否問合セニ付シ回答ノ……三七〇
件
- 五 四九五 十一月八日 七一〇 在中國芳沢公使宛(電報)
幣原外務大臣ヨリ 北樺太撤兵問題ニ付キ訓電ノ件……七八二
- 四 二八三 十一月十日 六五三七 在佐分利外務省通商局長ヨリ
兵庫県知事宛(電報) 出發通知ノ電文中ニ使用スペキブラ……三七〇
北樺太ノ石油・石炭利權ニ關スル件
- 五 四九六 十一月十日 七一二 在中國芳沢公使宛(電報)
幣原外務大臣ヨリ 日露漁業協約改訂ニ關シ訓電ノ件……七八二
在中國芳沢公使宛(電報)
- 五 四九七 十一月十一日(着) 一一六〇 在中國芳沢公使宛(電報)
幣原外務大臣ヨリ 利權問題其ノ他ニ關スルカラハント……七八三
ノ討議ノ模様報告ノ件
- 五 四九八 十一月十二日 一一六八 在中國芳沢公使宛(電報)
幣原外務大臣ヨリ カラハシノリ協約案全般ニ亘ル意見
ヲ陳述シココニ總決算ヲシテ決マリ……七八五
ノ件
- 六 五三六 十一月十二日 七六 在リガ上田書記官ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) フ付ケタキ旨主張セル件
- 三 二七〇 十一月十三日(着) 五一 在オタワ松永総領事ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 日本ハ英、仏トハ立場ガ異ナル故英
仏ノソゾヴィエト政府承認ニ徒ラニ追……八五〇
エリオット大使内話中ノ *domicile* ……三五四
問題ニ關スル件
- 五 四九九 十一月十三日(着) 一一六九 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) コノ儘デハ商議ヲ纏メルコト困難ニ……七九〇
付キ強硬策ヲ考究方稟請ノ件
- 五 五〇〇 十一月十八日 七三〇 在米國吉田臨時代理大使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 北京会談ノ決裂回避ノタメニ案ヲ訓……七九一
電ノ件 状況ニ於ケル排日移民法修正運動ノ……二二六
米國ニ付キ検討ノ用意アル旨カラハシヨリ……七九二
付キ開陳ノ件
- 一 一六四 十一月二十日 三機密一 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 政府訓電中ノ第一案(折衷方式)ニ
付キ開陳ノ件
- 五 五〇一 十一月二十日 一一八六 在中國芳沢公使ヨリ
幣原外務大臣宛(電報) 意見開陳ノ件

五 五〇二 十一月二十二日

安保海軍次官ヨリ
松平外務次官宛

北権太石油・石炭利権ニ付キ海軍側……七九三
用意ノ譲歩案内示ノ件

五 五〇三 十一月二十三日

一二〇二

在中國芳沢公使（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

カラハントソヴィエト政府トノ関係
ノ内情ニ付キシユワルサロノ島田……七九五
ヘノ内話報告ノ件

四 二八四 十一月二十四日

一二〇二

在伯國田付大臣（電報）
在中國芳沢公使（電報）

レイス法案ノ伯國議会ニ於ケル東洋人雇傭禁……三五四
止法案論議ニ關シ報告ノ件

三 二七一 十一月二十五日

一二〇二

在中華人民共和国大使（電報）
在伯國田付大臣（電報）

レイス法案ノ伯國議会ニ於ケル東洋人雇傭禁……三五四
止法案論議ニ關シ報告ノ件

四 二八五 十一月二十六日（着）

一二〇二

在伯國田付大臣（電報）
在伯國田付大臣（電報）

レイス法案ノ対策処理方法ニ關シ報……三七二
告ノ件

四 二八六 十一月二十七日（着）

一二〇二

在伯國田付大臣（電報）
在伯國田付大臣（電報）

レイス法案ノ対策処理方法ニ關シ報……三七二
告ノ件

一 二〇五 十一月二十七日（着）

一二〇二

在ニユー・ヨーク斎藤總領事（電報）
在伯國田付大臣（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

一 一六五 十一月二十七日（着）

一二〇二

在伯國田付大臣（電報）
在伯國田付大臣（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

五 五〇四 十一月二十八日

一二〇二

在中國芳沢公使（電報）
在伯國田付大臣（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

六 五三七 十一月二十八日

一二〇二

在仏國石井大使（電報）
在伯國田付大臣（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

六 五〇五 十二月一日

一二〇二

在中國芳沢公使（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

六 五三八 十二月二日

一二〇二

在ニユー・ヨーク斎藤總領事（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

十二月

五 五〇五 十二月一日

一二〇二

在中華人民共和国大使（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

六 五三八 十二月二日

一二〇二

在ニユー・ヨーク斎藤總領事（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

一 一〇六 十二月三日

一二〇二

在ニユー・ヨーク斎藤總領事（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

一 一〇六 十二月五日

一二〇二

在ニユー・ヨーク斎藤總領事（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

五 五〇六 十二月五日

一二〇二

在ニユー・ヨーク斎藤總領事（電報）
在中華人民共和国大使（電報）

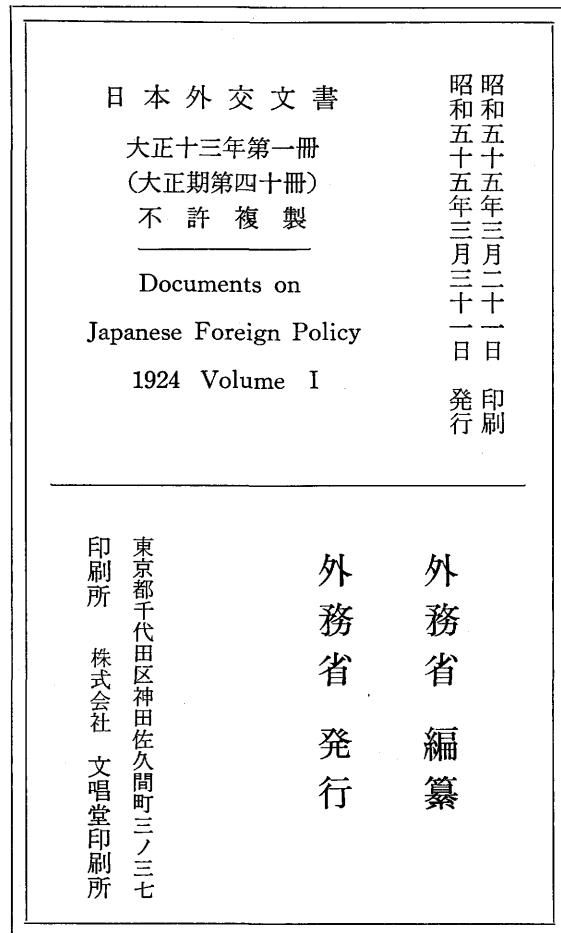
日本人移民問題ニ關シ前駐日大使モ……二八四
リスト共ニ演説シタル件

六号

議定書B二閑スル我ガ方ノ決定案

二 十二月五日幣原外務大臣發在中國芳沢公使宛電報第七五

……八〇六



- 五 五〇七 十二月六日 七五九 在中国芳沢公使宛(電報) 電ノ件 日ソ国交樹立後ノ宣伝禁止ニ關シ訓……八〇七
- 六 五三九 十二月六日 五五八 在仏國松島代理大使ヨリ 勞外務大臣宛(電報) 支払問題ニ付キクラシンノ談話ノ件……八五五
- 四 二八七 十二月八日(着) 一四五 在伯國田付大使(ヨリ) 勞外務大臣宛(電報) ソヴィエト政府ガ仏國ニ負フ旧債務……八五五
- 三 二七二 十二月二十一日(着) 一〇五 在ヴァンクーヴァー五明領事 B.C州議會ニ於テ東洋移民抑制ヲ親目的傾向ヲ有スルボテリヨ委員ト……三七三
- 一一〇七 十二月二十四日(着) 八一六 在米國吉田臨時代理大使(ヨリ) 妨グル國際條約廢棄ノ決議案通過ノ……三五六
- 五 五〇八 十二月二十四日 七八七 在中國芳澤大臣宛(電報) 件件潮ニ付キ報告ノ件排日移民法制定後ノ米国内ノ対日風……二八六
- 別電 十二月二十四日幣原外務大臣發在中国芳澤公使宛電報第七 北樺太ヨリノ撤兵方針ニ付キ訓電ノ……八〇八
- 五 五〇九 十二月二十八日 一二九五 在中國芳澤公使(ヨリ) 币原外務大臣宛(電報) 件八〇八
- 五 五一〇 十二月三十一日 一二九七 在中國芳澤公使(ヨリ) 币原外務大臣宛(電報) 撤兵問題ヲ初メトスル日本側妥協案ノ件ノメグルカラハントノ討議報告……八一三